The 470 class Kanto Championships in 2017

2017 関東４７０選手権

兼 2017 関東女子４７０選手権

1st-2nd July 2017

期　　間：　2017 年 7 月 1 日（土）～ 7 月 2 日（日）

場　　所：　神奈川県藤沢市　江の島ヨットハーバー

共同主催：　関東４７０協会　神奈川県セーリング連盟［承認番号 17-09］

NOTICE OF RACE

1.　規則

1.1. 本レガッタは、2017-2020 セーリング競技規則(以下「規則」という)に定義された規則を適用する。

1.2. 規則 42 違反に対し付則 P を適用する。

1.3. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。

1.3.1.　[SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

1.3.2.　[NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

1.4. 言語間に矛盾がある場合、日本語の NoR が優先される。

2.　[DP] [NP] 広告と識別

2.1. 艇は主催団体により選択され 支給された広告を表示するよう要求されることがある。

2.2. World Sailing 規定 20.4.3 に従い、大会順位の 1 位、2 位、3 位の艇の乗員は、それぞれ黄色、青色、赤色のビブを着用しなければならない。ビブは OA より配付される。

3.　参加及び資格

3.1. 参加選手は各国連盟（MNA）会員登録済みの者。

3.2. 参加選手は各国 470 クラス協会会員登録済みの者。その国に 470 クラス協会が無い場合は、各国連盟（MNA）の許可を得ていること。

3.3. 日本人選手は NoR3.1,3.2 に加え、以下のいずれかの資格を持つ者。

- 2016 全日本 470 の出場権利を取得したスキッパー、および出場したスキッパー　（昨年度全日本参加枠）

- 関東学生ヨット連盟の推薦を受けた者　（学連枠）
- 2017 関東 470 予選レースで参加資格を得た者　（予選枠）
- 関東 470 協会の推薦を受けた者　（協会推薦枠）
- 他水域の日本 470 協会各水域理事推薦者　（オープン参加枠）

3.4. 2017 関東女子 470 選手権参加選手は、NoR3.1.、3.2 に加え、スキッパー・クルーともに女性。（女子枠）

3.5. 参加資格のある艇は、大会 web サイト http://www.enoshima470.org/470-kanto-championships の『オンラインエントリーフォーム』に入力し、必要な手数料を支払うことにより、参加申込みする事ができる。

3.6. 2017 年 6 月 19 日(2400 Japan Time, GMT+9)までにエントリーを完了した艇は、Early Entry Fee（早期参加費）とする（NoR4.1 を参照）。

3.7. エントリーは上記の期限を過ぎても大会の 5 日前まで受付可能で、その後のエントリーは大会実行委員会の裁量で受付される。

3.8. コーチ、チームリーダーおよび参加国の代表者は、大会の 5 日前までに http://www.enoshima470.org/470-kanto-championships の『オンラインエントリーフォーム』に入力すること。コーチエントリー費は、受付登録時に現金にて支払うこと。（NoR4.1 を参照）

4. 参加料

4.1. 必要な参加料は次の通りとする。
参加料は日本円で表示され、消費税を含む。

Class	Entry Fee	Early Entry Fee
470	15,000 円	12,000 円
コーチボート（支援者 1 名含む）	1,000 円	

4.2. 参加料の返金は行わない。

4.3. パーティー料は参加料に含まれる。

4.4. 参加料の支払いは銀行振込と PayPal で受け付ける。

4.5. 銀行振込の支払いは下記口座に行うこととする。

【参加料振込先】

三菱東京 UFJ 銀行　店番５３７ 五反田支店

普通預金 口座番号 ０５３６５５０　エノシマセーリング　カトウマサコ

振込名の注意点

※　1 艇分振込　　Sail No.と振込者名を記入すること。 例：4700 ヨンナナタロウ

※ 複数艇分一括振込　艇数と団体名を記入すること。例：3〇〇〇ダイガク（3 艇参加の場合）
また、エントリーフォーム備考欄にも艇数と団体名を記入すること。

5. レガッタフォーマット

5.1. 大会は 6 レースが予定され、フリートを分けて行われる。

5.2. 参加艇数に応じて下記の様にフリート分けを行う。

- 40 艇以下　1 フリート
- 41 艇～80 艇　2 フリート
- 81 艇以上　3 フリート

上記のフリート分けはエントリー開始後 OA の裁量で変更する可能性がある。

6. 日 程

6.1. レース日程

日付		時刻
Day1 7月1日（土）	受付登録・計測 開会式 最初の予告信号予定時刻 パーティー	0800-0910 hrs. 0930 hrs. 1045 hrs. 1600 hrs.
Day2 7月2日（日）	最初の予告信号予定時刻 表彰式・閉会式	TBA TBA

6.2. 最初の艇長会議は7月1日の開会式で行われる。

6.3. 1日4レースまでは行われる。

6.4. 最終日の予告信号は1400より後には発しない。

7. [NP] [DP]装備検査

7.1. 各艇は、計測時に有効なMC/MF（Measurement Certificate including Measurement Form）を提示するものとする。

7.2. 艇または装備は、規則78に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

7.3. テクニカル委員会は規則92に従い、任命されるものとする。

8. 帆走指示書

帆走指示書は、レース・オフィスと大会webサイトにて登録受付までに入手できる。大会のその他の公式文章も帆走指示書と一緒に公開される。

9. 開催地

9.1. NoR Appendix 1は、レガッタ・ハーバーの場所を示す。

江の島ヨットハーバー

〒251-0036 神奈川県藤沢市江の島1丁目12－2

9.2. NoR Appendix 2は、レース・エリアの場所を示す。

10. コース

帆走するコースはトラペゾイド・コース、ウィンドワード/リーワード・コースとする。

11. 得点

11.1. 付則Aの低得点方式を適用する。

11.2. 大会の成立には1レースを完了する事が必要である。

11.3. 3レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

11.4. 3レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

12. [NP] [DP] 支援艇

12.1. 支援艇は、OAに登録され、法律及び、大会支援艇規則を遵守する必要がある。OAの裁量で登録を拒否出来、任意に登録を受け入れることができる。

12.2. 登録された支援艇は、必要に応じて救助艇として行動し、レース委員会または OA の指示に従わなければならない。

12.3. 支援艇は、ヨットモータ-ボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。

12.4. 支援艇のすべてのドライバーは日本国内の海技免状を持っていなければならない。海外支援者のための制限つき海技免状については、Guide for Operator Card and Boat Inspection を参照してください。

13. [NP] [DP]停泊

艇は、ハーバーの指定された場所に保管しなければならない。

14. [DP]無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は携帯電話にも適用される。

15. 賞

15.1. 関東 470 選手権大会の賞は次のように与える。

関東 470 選手権

優勝：優勝カップ

関東女子 470 選手権

優勝：優勝カップ

15.2. メダルは OA により、各選手権の 1～3 位のチームに与える。

15.3. 本大会の最初の成立レースを高橋雅之メモリアルレースとし、1 位チームのクルーへカップを授与する。但し、フリート分けが行われた場合は、レース中が最も短いチームのクルーに授与される。

15.4. 関東水域所属の関東 470 選手権上位 17 チーム（2017 ポイントランキング上位 7 チームを除く）に 2017 全日本 470 選手権の参加資格が与えられる。

15.5. 関東水域所属の関東女子 470 選手権上位 4 チームに 2017 全日本 470 選手権　兼　2017 全日本女子 470 選手権の参加資格が与えられる。

15.6. 海外の選手及び、関東水域以外の選手が参加する場合はオープン参加とし、順位は通常通りにつけるが、NoR15.1 の賞は授与しない。

16. [DP] [NP]　肖像権、カメラ及び電子機器

16.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

16.2. 艇は、OA により指定されたカメラ、音響機器および測位機器を、クラス規則 C.5.1（a）（3）に従って搭載するよう要求されることがある。

16.3. 上位 3 チームの選手、および各レースの上位選手は、毎日メディアにインタビューされることがある。

16.4. 選手は、レガッタについてメディアにインタビューされることがある。

17. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4[レースすることの決定]参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

General Information (Not part of the Notice of Race)

- **The sailing conditions**

  天気予報　http://www.windguru.cz/int/index.php?sc=208567&sty=m_menu

  天気図　http://www.jma.go.jp/en/g3/

  潮見表　http://wisuki.com/tide/383/enoshima

- **Boat Park Storage**

  江の島ヨットハーバー

  湘南なぎさパーク

  Phone:　0466-25-2211

  Email Address: info@enoshima-yacht-harbor.jp

  http://enoshima-yacht-harbor.jp/index4.htm

- **Accommodation & Travel**

  JTB Travel　http://www.jtbcorp.jp/en/index.asp

  HIS Travel　http://www.no1-travel.com/

  Rakuten Travel　http://travel.rakuten.com/

  Kanagawa Pre-Games Training Camps Invitation Committee

  http://www.kanagawa2020.jp/accommodation/

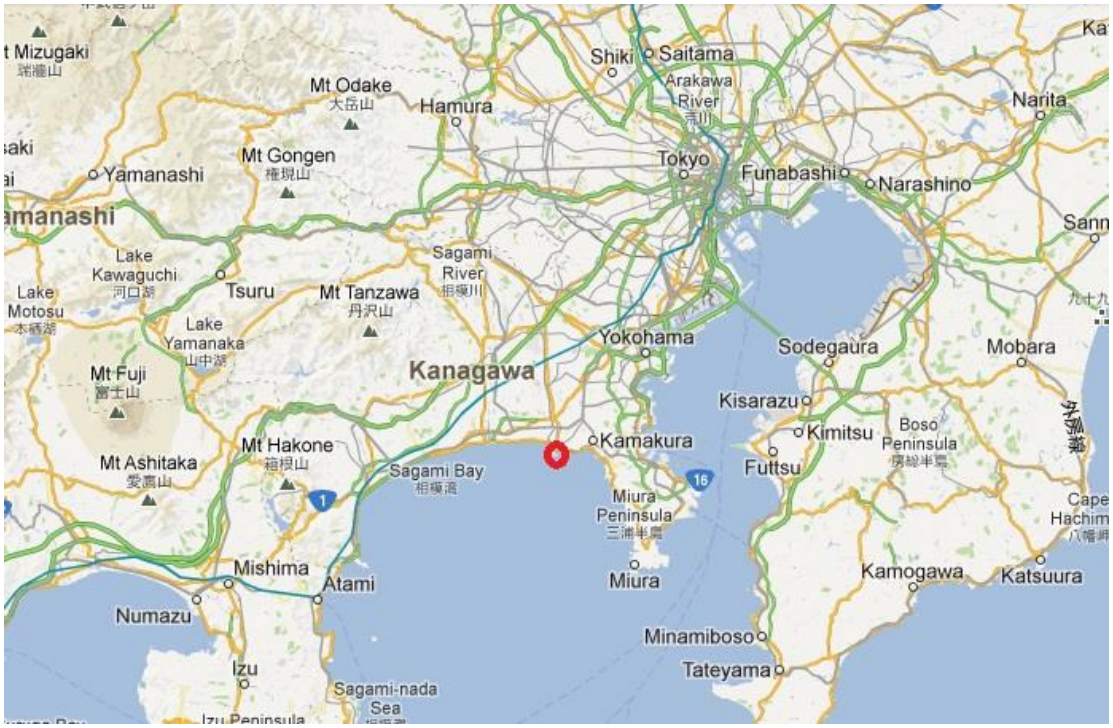
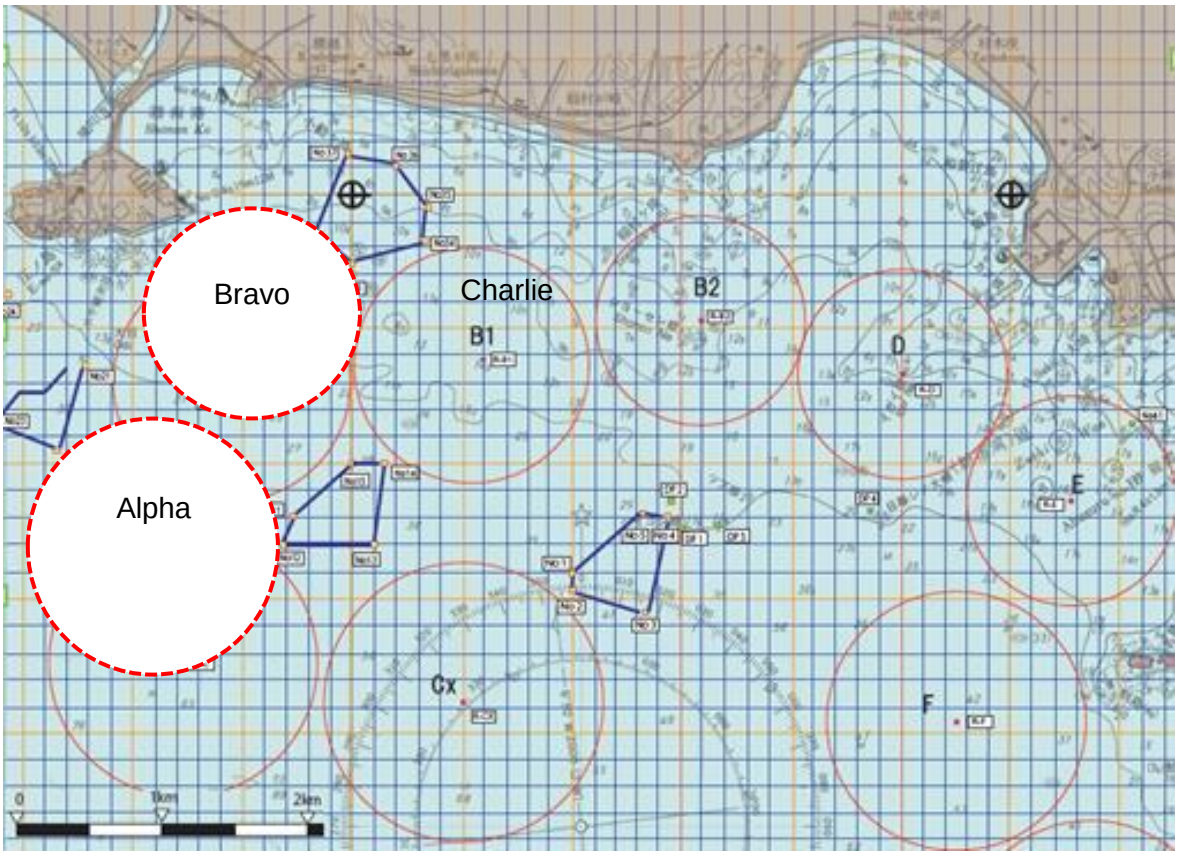
  Airbnb　https://www.airbnb.com/?locale=en

- **FURTHER INFORMATION**

  大会 web サイトお問い合わせフォームからご連絡下さい。

  大会 web サイト URL:　https://www.enoshima470.org/

NoR Appendix 1



NoR Appendix 2